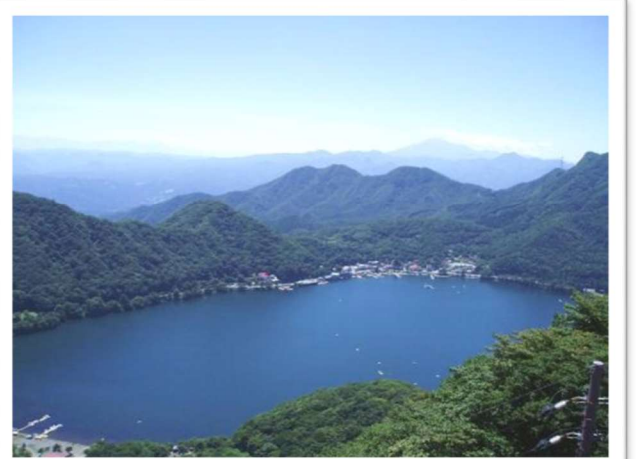


# 安全報告書（2022年）

## 谷川岳ロープウェイ



## 榛名山ロープウェイ



## 目次

- 1 安全基本方針と重点目標
  - (1) 安全基本方針
  - (2) 重点目標
  
- 2 事故等の発生状況とその再発防止措置
  - (1) 索道運転事故（索道人身傷害事故）
  - (2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）
  - (3) インシデント（事故の兆候）
  
- 3 輸送の安全確保のための取組み
  - (1) 人材教育
  - (2) 応急下降訓練
  - (3) 安全確保のための諸施策
  
- 4 当社の安全管理体制
  
- 5 利用者の皆様へ
  
- 6 お問い合わせ先

ごあいさつ

日頃は谷川岳ロープウェイをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

当社におきましては、谷川岳ロープウェイをはじめ、天神平スキー場リフトおよび榛名山ロープウェイの各索道事業を行っています。

日本百名山のひとつである谷川岳とそれに連なる山々の大パノラマを楽しむことができる谷川岳ロープウェイや、12月から5月上旬までのロングシーズンとパウダースノーが自慢の天神平スキー場、さらには、群馬近郊にありながら関東平野を一望できる榛名山の頂上に立つことができる榛名山ロープウェイ等、みなかみ地区および榛名地区の観光、スキー、登山などに訪れるお客様の交通手段として、索道（ロープウェイ、リフト）の安全な運転を提供しております。

当社は、企業理念の第一に安全の確保を掲げ、運転の取扱いや維持管理などにおけるコンプライアンス（法令遵守）を徹底し、従業員一同お客様に対して安全・安心を確保することに努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基き、令和3年度の輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自らの取組みに不足する部分がないか振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものであります。

皆さまからの声を輸送の安全に役立てるため、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

谷川岳ロープウェイ株式会社  
代表取締役 橋本 亮一

## 1 安全基本方針と重点目標

### (1) 安全基本方針

当社の企業理念の第一は、安全を最優先とし、地域社会から信頼される企業を目指しております。社長、役員および職員（職員に準ずるものを含む）は、次の安全基本方針に則り、輸送の安全確保を図っております。

- ① 一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令および関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- ④ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- ⑤ 事故または災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとります。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

### (2) 重点目標

お客様に安心して快適にご利用していただくために、次のとおり重点目標を定めています。

- ・輸送障害事故防止の徹底
- ・人身傷害事故防止の徹底
- ・労働災害事故撲滅の推進

## 2 事故等の発生状況とその再発防止措置

### (1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

令和3年度における索道運転事故はありませんでした。

引き続き安全運行及び整備点検の実施による運転事故防止に努めます。

### (2) 災害（地震や暴風雨、豪雪による運休など）

令和3年度における災害はありませんでした。

なお、冬季間の強風や襲雷の増加により、安全運行確保のため、下記のとおり運転の一時見合わせを行っています。

谷川岳ロープウェイ  
榛名山ロープウェイ

計 16日 延べ 110時間  
計 17日 延べ 136時間

天神峠、天神平、高倉山各リフト

計 18日 延べ 144時間

ご利用予定のお客様には大変ご迷惑をおかけしました。

### (3) インシデント（事故の兆候）

令和3年度における国土交通省へのインシデント報告はありませんでした。  
引き続き事故防止に努めます。

## 3 輸送の安全確保のための取組み

### (1) 人材教育

当社では、輸送の安全確保のため、安全に関する社内の教育や、関東鋼索交通協会主催等社外の研修にも積極的に参加し、索道技術の向上や知識の習得に努めています。

令和3年度に実施または受講した主な教育は次の通りです。

（社外教育）

索道技術管理者研修会	コロナによる自主講習	3名
索道技術管理員研修会	コロナにより開催無し	
索道営業研修会	コロナにより開催無し	

### (2) 応急下降訓練

毎年、定期点検で営業を休止する期間を利用して、関係職員にて応急下降訓練（緊急時の救助）を実施しています。

令和3年度に実施した応急下降訓練は次の通りです。

谷川岳ロープウェイ

応急下降訓練（11/19 延13名参加）



## 谷川岳天神リフト

応急下降訓練 (6/25、11/30 2日間 延16名参加)



## 榛名山ロープウェイ

応急下降訓練 (7/3、9/24、11/14、3/6 4日間 延32名参加)



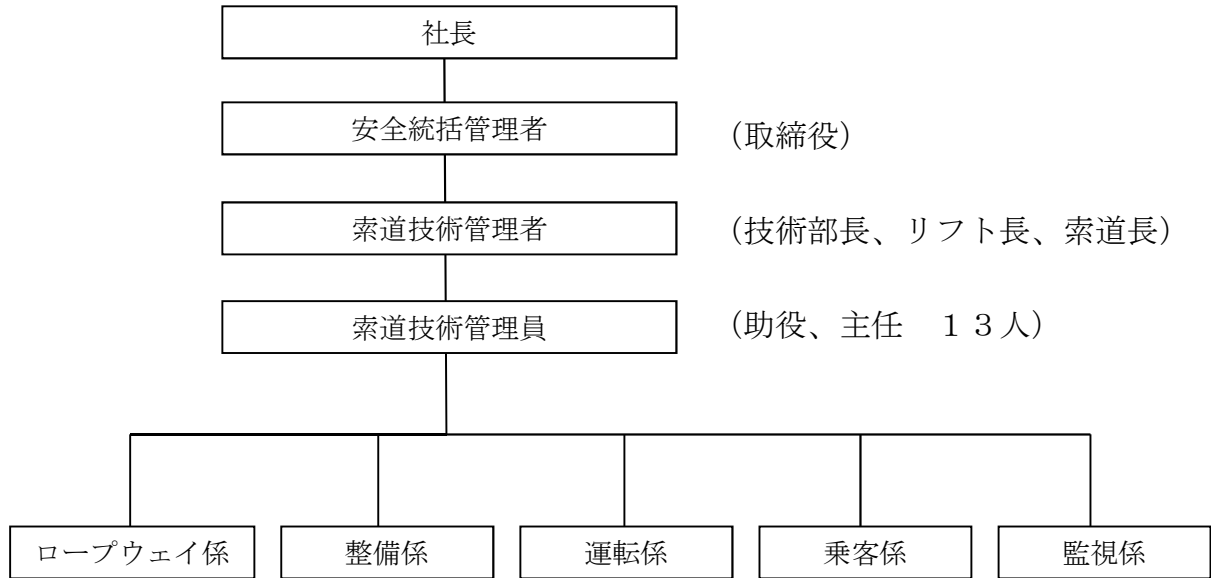
### (3) 安全確保の為の諸施策

当社では、安全の維持・向上の為、計画的に機器の整備や工事等を実施しております。

令和3年度に実施した主な整備・工事は次の通りです。

- 谷川岳ロープウェイ
  - ・1年検査及び整備点検 (11月15日～11月19日)
- 谷川岳リフト
  - ・天神峠リフト線路金物交換工事 (6月)
  - ・天神峠リフト握索機更新2期工事 (6月)
  - ・天神峠リフト1年検査および夏季整備 (6月21日～6月25日)
    - 握索機分解整備、各所給油
    - 索輪交換工事、制動試験
  - ・平リフトA・B線1年検査および夏季整備 (6月～8月)
    - 各所給油、減速機オイル交換、握索機分解整備、索輪交換工事、制動試験、
  - ・高倉山第1・第2リフト1年検査および夏季整備 (6月～8月)
    - 各所給油、減速機オイル交換、握索機分解整備、制動試験
- 榛名山ロープウェイ
  - ・1年検査及び整備点検 (2月13日～2月25日)

#### 4 当社の安全管理体制



社長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括管理する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理その他技術上の事項に関する業務を統括する。
索道技術管理員	索道技術管理者の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理その他技術上の事項に関する業務を管理する。

#### 5 利用者の皆様へ

ロープウェイおよびリフト乗車時の安全確保の為、利用者の皆様に対しまして次の通り注意事項を定めています。

- ① 改札および乗車の際は係員の指示に従ってください。
- ② 指定の乗車位置でお待ち下さい
- ③ 搬器への飛び乗りや飛び降りは大変危険ですのでおやめ下さい。
- ④ ペットは誘導綱（リード）またはケージの中へお入れください。  
(ただし、不潔または悪臭の為他のお客様のご迷惑となるものは禁止致します)

## 6 お問い合わせ先

安全報告書へのご感想、当社の安全に対する取り組み等へのご意見・ご要望  
その他お気づきの点がありましたら、下記にご連絡ください。

皆様からお寄せいただいた貴重なご意見は、より信頼される索道を運営するために役立たせていただきます。

令和4年6月15日

〒379-1728

群馬県利根郡みなかみ町湯檜曾湯吹山国有林

谷川岳ロープウエー株式会社

谷川岳事業所

TEL 0278-72-5840

FAX 0278-72-5834

メール [mail@tanigawadake-rw.com](mailto:mail@tanigawadake-rw.com)

榛名山事業所

TEL 027-374-9238

FAX 027-374-9278